



広報 KOGANO.52

こ が  
**古河**

目次

- 2 市長年頭あいさつ
- 4 イルミネーション  
火災の多い季節です
- 5 新型インフルエンザ
- 6 古河市男女共同参画週間
- 8 水道事業

**1**  
JANUARY  
2010



## 明けましておめでとうございます

新春に当たり、市民の皆さまのご健勝ご多幸を心からお祈りいたします。

さて、景気低迷が続く中、今年こそ長いトンネルから脱出し、太陽の光を全身で浴びたい、そんな思いで新年を迎えられた方が多いのではないで

しょうか。私もその一人です。

昨年の市政を振り返りますと、経済対策に追われた一年でした。市民サービスの向上や発展の基盤づくりなど従来の施策に加え、折からの経済危機に対処するため、数次にわたる古河市独自の経済対策を迅速に実施しました。

昨年3月には生活者支援対策として約7億円（国の定額給付金は除く。）、7月には経済対策として約22億円、そして10月には追加対策として約3億円の予算を編成し、様々な事業に取り組んでいます。

事業の企画に当たりましては、少子・高齢化への対応や地域の活性化など現下の課題に対処でき、かつ経済の活性化につながるようなソフト事業の立案にも知恵と工夫を用いました。

三人乗り自転車の貸出しや子育て支援券の支給、地区敬老イベントの支援、高齢者等住宅用火災警報器の設置、市民活動の助成、プレミアム商品券の販売、駅前イルミネーションなどはこうした事業の代表例です。経済対策というと、これまでは公共事業の実施などハード面が主体でしたが、経済効果が行き渡るよう今回は幅広く事業を実施しました。

また、これらの財源ですが、様々な財政制度を活用し、予算総額32億円のうち90%に当たる約29億円を国からの交付金等で確保しましたので、市では3億円の負担で10倍もの経済対策の実施につなげることができました。

本市の取り組みが、経済を活性化させていくことを期待しています。

そして迎えた22年。私は昨年10月の市長選挙で市民の皆さまにお約束したマニフェスト『もっと輝く ～進化する古河グレードアッププラン～』の実現に努力をしております。

『福祉向上』『未来への投資』『健全財政』の3つを実現し、行財政力の向上・子育て支援の強化・経済活力の強化・暮らしサービスの向上・未来への基盤づくりの5つの視点から、市民サービスのグレードアップを図るとともに、市民の皆さまが夢の持てる古河市づくりに取り組んでまいります。

市民の皆さまのご理解と市政へのご参加をお願いし、ご挨拶いたします。

古河市長 自戸 伸久

# 迎春



新久田付近の堤防から富士山を望む

## コガ・ロマンチック・イルミネーション

市では、総合経済対策事業の一環として、国から確保した臨時交付金を活用し、商店街の活性化や観光誘客を目的に、「コガ・ロマンチック・イルミネーション」を実施しています。色とりどりのLED32万球のキラメキが、古河の街なかを彩っていますので、ぜひご覧ください。

期間 1月11日(月・祝)まで

点灯時間 午後5時～11時

【問】 総和庁舎(本庁)観光物産課

☎92-3111



高さ10mのクリスマスツリー



古河駅東回



古河駅西回

## 自分の生命・財産を守るために 普段から 火の取り扱いに 注意しましょう

空気が乾燥し、火災が発生しやすい時期になりました。また、寒さも厳しく暖房器具を使う機会が増えてきます。

日ごろから、火災を発生させないよう、火の取り扱いには注意しましょう。

もし、火災が発生してしまった場合は、慌てることなく消火できるよう日ごろの備えが必要です。

### 【日ごろの備え～火災警報器～】

火災警報器は、火災をいち早く知ることができる設備です。自分の生命・財産を守るため、決められた場所に設置しましょう。平成16年6月の消防法の改正ですべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。新築住宅はもちろんのこと、既存住宅も平成23年5月31日までに設置することになっています。

詳しくは、最寄りの消防署へお問い合わせください。

※消防署では、訪問販売を行うことはありません。悪質な訪問販売などには十分注意してください。



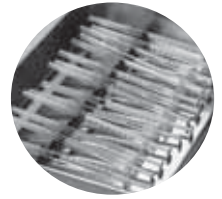
▲早めの設置をお願いします

### 【初期消火】

火災が発生したり、火災を発見した場合は、早急に119番へ電話してください。と同時に、消火器等がある場合は、初期消火作業をしましょう。

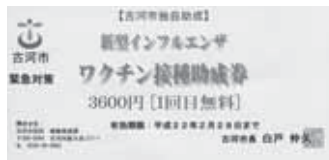


## 古河市独自の緊急対策 新型インフルエンザ ワクチン接種



市では、子育て支援と市民の皆さんの「安全・安心の確保」のために、独自の緊急対策として、新型インフルエンザワクチン接種の費用を助成することにしました(平成21年度のみ)。このことで、市民の皆さんの経済的負担が軽減されることになります。

※助成対象者と助成額の詳細については、11月1日に配布されたパンフレットおよび市公式ホームページをご覧ください。



【問】 健康推進課(古河福祉の森会館内) ☎48-6882  
健康推進室(健康の駅内) ☎92-0110  
健康推進室(三和庁舎内) ☎76-1511

### ■消火器のご確認を

古くなった消火器は、破裂の危険性があります。特に底面の腐食等がある場合は使用しないでください。

※詳細は、今月号お知らせページ2Pをご覧ください。



底面が腐食していませんか

### 【消防車が近づいてきたら】

消防車の進入路を確保してください。通行に支障のある駐車はやめましょう。



また、現場が分かりづらい場合は、消防車を現場近くまで誘導してください。

### 消防団活動をしてみませんか

市では消防団員を募集しています。市内在住在勤の18歳以上の健康な人、地域の消防防災のために活動しませんか。



【問】 総和庁舎(本庁)  
消防防災課  
☎92-3111

# 『古河市男女共同参画週間』は、2月

## 古河市男女共同参画都市宣言

わたらせ 渡良瀬の悠久の流れをのぞみ  
 万葉の歴史と文化の薫りただよまち 古河市  
 わたしたちは このまちに暮らし  
 集うすべての男女が互いに尊重し合い  
 ともに手をたずさえ  
 一人ひとりが自分らしく輝き  
 心豊かに生活できる社会の実現をめざし  
 ここに「男女共同参画都市」を宣言します  
 平成21年2月7日 古河市

市では、昨年の2月に県内6番目の「男女共同参画都市」を宣言しました。また、男女共同参画推進条例は、昨年の4月より施行されています。

今回は、男女共同参画推進会議の代表として、会長・副会長さんに、古河市の取り組みについてお話を伺いました。

【問】 総和庁舎(本庁)男女共同参画課

☎92-3111

◆市独自で初めての「男女共同参画週間」を2月7日から1週間と定めた経緯は？

### 【関根会長】

都市宣言をした2月7日を記念し、そして、宣言した日を忘れないためにも…… という意味を込めて、男女共同参画に対する熱い思いを持った委員さんたちの推進会議で決まりました。



会長 関根ひろ子さん

男女共同参画を考えてもらえるきっかけづくりになって理解していただければと思っています。

### ◆今後の活動内容は？

#### 【星野副会長】

今までは基盤づくりを中心にしてきたので、これからは実践・実労働を中心に活動していきます。

古河市もゼロ予算事業を行っているのです。なるべく予算をかけずに活動していこうと考えています。

◆今までの啓発活動で感じたものは？

### 【関根会長】

一般的に男女共同参画とは、どうしても女性のためにとのイメージがありますが、古河市は「一人ひとりの人権を認め合う」ことを大切にしているので地盤がしっかりしていると考えます。

地域やいろいろな場所でのコミュニティーがうまく展開されているからでしょう。

また、フォーラムや学習会では多くの人たちの参加があり、特に男性の参加が多いのも古河市の特徴です。男



副会長 星野 肇さん

女共同参画に対する関心が高いからですね。なかなか他ではないことですよ……。

### 【星野副会長】

啓発活動でティッシュ配りをしていると、好意的に受け取ってくれて、古河市は男女共同参画都市を宣言したんですね！ とよく声をかけてもらいました。

わたしは、人と人と

# 7日から13日です

が触れ合うことで、男女共同参画が拡大していくことを望んでいます。

## ◆今後の抱負は？

### 【関根会長】

男女共同参画社会を目指すには、さまざまな課題がありますが、まずは人と人との交流だろろうと思います。市民同士が協働することによって地域が良くなり、まちづくりへとつながります。

古河市には、先進的に推進している人や、すでに実践している人たちが多く、これか

らネットワークづくりをして取り組んでいきたいと思っています。

### 【星野副会長】

まず、自分たちができることから活動していきたいと考えています。

「男女」と書いて「ひと」と素直に読めるような社会にしていきたいと思っています。

また、今年の11月に意識調査を実施しましたので、その結果を踏まえて活動していきたいと考えています。



## 「日本女性会議2009さかい」に参加して

男女共同参画推進会議委員 佐藤すみ子

この会議は、10月に大阪府堺市において、地元出身の与謝野晶子の句から「山の動く日きたる～ジェンダー平等の宇宙へ～」を大会テーマに掲げ開催された。

大会では、全体会等が行われ、その中で内閣府の岡島敦子局長は「社会の活性化には男性だけではなく、女性の能力も社会に活かさなければ社会は成り立たない」と話され、弁護士の林洋子さんは「国際色豊かな現在、女性問題は国境を越え、社会を変えるためには法律を変えなくてはいけない」と話されていた。

また、交流会では、千利休ゆかりの地ならではの茶の湯のおもてなしと大阪らしい食材に舌鼓を打ちながら、参加者同士の意見交換やお互いのお国自慢等々新しい絆の輪が会場の至るところで誕生していた。

男女共同参画社会実現に向けて、家庭や地域において一人ひとりが果たす役割の大切さを改めて再認識できた女性会議であった。



## 一人ひとりが幸せな社会のために

男女共同参画推進会議では、10月と11月に開催された祭り（関東ド・マンナカ祭り、三和産業祭・さんさんまつり、古河よかんべまつり）において、PR用ポケットティッシュと条例等を掲載したリーフレットを1,500ずつ配布し、男女共同参画社会の実現に向けての啓発活動を行いました。





水道事業経営は、独立採算制が基本原則です。多くの市民の皆さんにおいしい水を安心して使用してもらえるように「水道管など施設の整備」、「水質の管理」、「漏水の修理」など、さまざまな業務を行っています。そこで今回は、平成21年度の上半期(平成21年4月1日から9月30日)の業務状況と平成20年度の決算状況をお知らせします。

※詳細は、古河市公式ホームページに掲載してありますのでご覧ください。

【問】 三和庁舎 水道課 ☎76-1511

### 上半期(平成21年4月1日から9月30日)の業務量

上半期の総給水量は、前年同期に比べ2.6%の増加となりました。引き続き市民の皆さんへ安全で安定した水道水の供給を行っていきます。



区分	単位	H21年度上半期	H20年度上半期 または年度末	増減	比率(%)
給水戸数	戸	51,963	51,528	435	100.8
給水人口	人	139,066	139,087	△21	100.0
給水普及率	%	92.2	92.2	0	100.0
総給水量	m <sup>3</sup>	8,098,050	7,895,420	202,630	102.6
1日平均給水量	m <sup>3</sup>	44,252	43,144	1,108	102.6
1人1日平均 給水量	ℓ	318	307	11	103.6



## 上半期(平成21年4月1日から9月30日)の事業収支

### 収益的収入および支出【水をつくり、送り届けるお金】

今期以降についても引き続き経営の合理化を図りながら、一層の企業努力をしていきます。また、未給水世帯への加入を促進することにより、収益の確保に努めていきます。

区 分		当初予算額	執行額累計	執行率(%)
収入	営業収益	22億3320万円	10億4334万円	46.7
	(うち給水収益)	(21億 6万円)	(10億3665万円)	(49.4)
	営業外収益	4064万円	68万円	1.7
	計	22億7384万円	10億4402万円	45.9
支出	営業費用	19億 213万円	4億1786万円	22.0
	営業外費用	2億8313万円	1億1153万円	39.4
	特別損失	1302万円	0	0
	計	21億9828万円	5億2939万円	24.1
収支差引		7556万円	5億1463万円	

### 資本的収入および支出【水を送り届ける施設をつくるお金】

事業費の一部を国等からの借入金で賄い、思川浄水場の拡張・改良事業、三和浄水場改良事業、配水管布設・布設替事業等を行います。

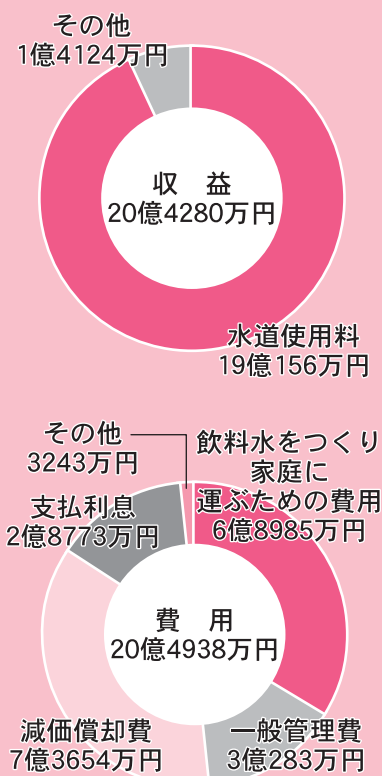
区 分		当初予算額	執行額累計	執行率(%)
収入	資本的収入	14億6421万円	0	0.0
	(うち企業債)	13億1800万円	0	0.0
	計	14億6421万円	0	0.0
支出	建設改良費	21億4121万円	1億6651万円	7.8
	企業債償還金	4億 558万円	2億2322万円	55.0
	計	25億4679万円	3億8973万円	15.3
収支差引		△10億8258万円	△3億8973万円	
補填財源		10億8258万円	3億8973万円	

## 平成20年度水道事業決算

区 分	H20年度
1m <sup>3</sup> の水を供給したときの収入額	138.4円
1m <sup>3</sup> の水を製造したときにかかる費用	147.7円

区 分		決算額(税抜き)
収益的収支	収益	20億4280万円
	費用	20億4938万円
資本的収支	収入	15億6798万円
	支出	23億4170万円

### 収益的収支の内訳



## 叙勲・褒章・大臣表彰を受賞

### 秋の叙勲・褒章

旭日双光章



中田俊男さん  
(74歳、本町一丁目)  
県乳業協会会長

旭日双光章



山中利彦さん  
(77歳、東一丁目)  
元古河市議

瑞宝双光章



海老澤 宏さん  
(73歳、本町二丁目)  
元古河市古河消防団長

瑞宝単光章



金久保三郎さん  
(81歳、旭町二丁目)  
元各種統計調査員

瑞宝単光章



鈴木郁子さん  
(79歳、仁連)  
元民生・児童委員

瑞宝単光章

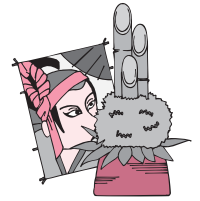


関 義夫さん  
(61歳、駒込)  
元防衛技官

藍綬褒章



上田一雄さん  
(56歳、大堤)  
工業統計調査員



### 危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章



畠山総三郎さん  
(61歳、桜町)  
元1等陸尉

瑞宝双光章



疋田長一さん  
(61歳、尾崎)  
元1等陸尉

瑞宝単光章



内田敏夫さん  
(61歳、駒羽根)  
元3等陸尉

### 大臣表彰

法務大臣表彰



八下田徳江さん  
(67歳、女沼)  
保護司

## 古河市民芸術鑑賞の集い

11月28日、三和健康ふれあいスポーツセンターのメインアリーナで「第22回古河市民芸術鑑賞の集い 小林幸子コンサート2009」が昼の部・夜の部と2回行われました。

当日は、開場前早くから行列ができ、そして待ちに待ったコンサートでは、ヒット曲「雪椿」をはじめ、数々の歌を抜群の歌唱力で歌いあげ、鮮やかな衣装の華麗なステージで会場に集まった人々を魅了しました。



▲色鮮やかな豪華衣装で熱唱しました

## 冬の夜空を熱気で包みました

12月5日、関東の奇祭「古河提灯竿もみまつり」が、祭り発祥の地である横山町お祭り特設会場で行われました。

当日はあいにくの雨でしたが、この伝統のお祭りを見ようと訪れた約1万5,000人の観衆は、激しくぶつかりあう提灯の動きに合わせて声援を送り、もみ手とともに師走の一夜を楽しんでいました。



▲激しく竿をもみ合い、熱戦を繰り広げました

## まだやまぬ、お酒飲む人、飲ます人

12月10日、小堤交差点において、交通事故防止街頭キャンペーンが行われました。これは、飲酒運転の根絶を願い、小堤小学校の児童と古河地区交通安全協会、地域のスクールサポーターが協力して実施したものです。

交差点付近では、児童たちがビニール傘に書いた標語を広げたり、運転手さんへのメッセージやキャンペーングッズを配布したりして、交通安全をアピールしました。

これからも、皆さんで協力しながら交通事故ゼロを目指していきましょう。



▲運転手さんへ、子どもたちの声が届いたことでしょう

## 全国大会で活躍

11月15日に東京都江戸川区スポーツセンターで行われた第58回全国青年大会卓球競技において、茨城県代表のSPC卓球チームが団体戦に出場。見事、優勝を飾りました。

また、男子シングルスで高橋英二さんが準優勝、関口徹さんが3位、女子シングルスで小笠原ちさとさんが準優勝、高橋絵里さんが3位に入賞しました。



◀高橋英二さん(後列右)、関口徹さん(後列中)、野村徹さん(後列左)、小笠原ちさとさん(前列左)、高橋絵里さん(前列右)、高橋明美さん(SPC卓球クラブ監督)

# My Hobby

“気分はF1レーサー”

阿部徳三さん(諸川)

カートといえば、ほとんどの人は遊園地にあるゴーカートを思い浮かべると思います。しかし、カートにはたくさんのタイプがあり、その中でも乗っていると知らぬ間にマラソン並みのカロリーを消費するといわれているのが「レーシングカート」です。

今回は、退職してからレーシングカートに魅せられた阿部さんにお話を伺いました。

## レーシングカートを楽しむ

F1への登竜門ともリトルフォーミュラーとも呼ばれるレーシングカートに阿部さんが出会ったのは、今から8年前。定年後は何をしようか？と考えたところ、息子がレーシングカートに携わっていた影響もあり、自らの身体を鍛える目的で始めたのがきっかけ。「カートにはエンジンの排気量やミッションの有無など、さまざまなタイプがあります。ただ、どのタイプのマシンも基本的な走りの楽しさはかわりません。まるで自分の手足のように、自由自在に操ることができます。レーシングカートとは、大人から子どもまで誰でも手軽に楽しめるモータースポーツです！」と元気いっぱいにかートの魅力を話してくれました。

▶ボディがシンプルだからこそ得られるダイレクトな操作感！



▲自慢の愛車を日々調整して、いつもサーキット場を走り回っています

## スーパーおやじ

レーシングカートの重量制限には自分の体重も含まれるので、日ごろから自宅でのトレーニングを欠かさない阿部さん。今まで参加してきた数多くの大会で表彰台に上っています。「レーシングカートの仲間からは“スーパーおやじ”と言われていますよ。やはり、60歳からレーシングカートを始めたおやじは、周囲にはいないので珍しいのかなあ」と苦笑いの様子です。

## 親子三代で耐久レース

「レーシングカートを通して、いろいろな人と世代を超えた出会いがありました。それがわたしの財産かな？」そう話す阿部さんですが、一番に大切にしてきたことは、レーシングカートという共通の趣味を持つ“親子関係”のようです。

最後の質問で今後の目標は？と聞いてみると「今、息子と孫もレーシングカートに夢中になっているので、できれば親子三代で6時間耐久レースに参加してみたいですね。」と満面の笑みで話す阿部さんの姿が、とてもまぶしく感じられました。

今日も夕陽が御所沼を赤く染めます。なんて素敵な風景でありましょう。公園スタッフは日々、御所沼を眺めています。しかし飽きることはありません。

朝・昼・夕・夜、春夏秋冬・・・皆さんは、いくつ御所沼の表情をご存じですか？

《冬》 割氷の音ひびく御所沼、雪にけぶる御所沼、強い寒風にしぶきだつ御所沼

《春》 濃霧にかすむ御所沼、アカシデの落花に赤くにこる御所沼、のっこみにざわめく御所沼

《夏》 風鈴の一鈴ひびく御所沼、雷光に映える御所沼、大雨であふれる御所沼

《秋》 無数の赤トンボがちらつく御所沼、ヒシに覆われる御所沼、七色の夕空を映す御所沼



▲初日の出に染まる御所沼（相ノ谷橋より東を望む）

《その他》 地震に波立つ御所沼

今月は、水質改善のため沼の水位を下げます。その際、管理棟前より地下水を注ぐので、厳冬の朝は湯気が立ち上る沼を見ることができるよう。浅瀬では、20cm程のカラスガイも顔を出していますよ。

御所沼の景色を移ろわせるのは、公園の花鳥風月だけではありません。そう、沼を見つめるあなたの心模様によっても移ろうことでしょう。

今年の公園ブログでは、日々の御所沼もお伝えしていきます。でも実物を見るのが一番。こたつにもぐっていないで、お散歩してみませんか。

【問】古河総合公園管理棟

☎47-1129 FAX 48-5685

◆✉ [sougou-park@koga-kousya.or.jp](mailto:sougou-park@koga-kousya.or.jp)

◆HP <http://www.koga-kousya.or.jp/koga-park/index.html>

文化財の窓

豊臣秀吉朱印状

一武家の年頭儀礼一

今回は、正月に関する古文書を取り上げたいと思います。現代でもそうですが、武家社会においても年頭御礼は重要な年中行事のひとつでした。正月(年頭)に家臣が主君へ太刀などを献上し、それに対して主君からはお礼の品物や朱印状などが下賜される贈答儀礼が盛んに行われました。

さて、これから紹介する資料の舞台は豊臣政権下の正月3日です(天正18年～文禄2年の間というだけで残念ながら正確な年代はわかっていません)。

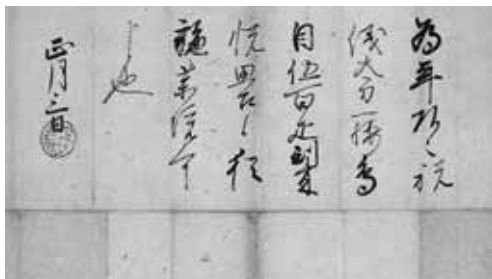
下総国山川領主の山川讃岐守晴重は豊臣秀吉へ宛てて【年頭の祝儀】として【太刀一腰】と【鳥目(銅銭)五百疋】を献上しましたが、この秀吉朱印状はそのことに対する礼状です。朱印状とは花押(現在のサイン)にかえて、印判を押した文書のことを言います。秀吉の朱印状には、きちんと献上品名と数量が記載されており、さらに最後のほうには【猶施薬院可申候也】との文言が記され、豊臣家と山川氏との取次役が施薬院法印全宗であったことがわかります。彼は、医者であるとともに

に羽柴名字を名乗っていたころからの秀吉の側近で、古河公方に仕え仁礼(現古河市仁連)を領した田代三喜齋の孫弟子(三喜齋の弟子初代曲直瀬道三正盛の弟子)に当たります。山川氏の取次役を務めたのも何かの縁でしょうか？

ところで、山川氏は慶長6(1601)年に越前国北庄(福井)に移住しますが、山川家当主の後見をつとめた長老が恩名村に留まり、名主となりました。

現在、三和資料館では、『近世名主の世界』と題して館蔵資料展を1月31日(日)まで開催しています。三和地区で名主役を勤めた旧名主家に遺る古文書を中心に展覧し、その活動や生活を紹介しています。ぜひ、ご来館ください。

(三和資料館)



▲『豊臣秀吉朱印状』

3月開幕の古河歴史博物館特別展示「一画室繡水草堂移築記念－奥原晴湖展」に向けて東奔西走中です！

古河出身の南画家、奥原晴湖<sup>おくはらせいこ</sup>(1837～1913)が、埼玉県熊谷で晩年を過ごした画室「繡水草堂<sup>しゅうすいそうどう</sup>」が、このほど古河歴史博物館敷地内に移築竣工。古河歴史博物館では、画室の公開に合わせて、ここで誕生した優品の調査を進めてきました。幕末・明治時代に一世を風靡<sup>靡</sup>した奥原晴湖にふさわしい特別展を開催するため、ただいま担当学芸員は奮闘中です。

さて、展示は作品がなければ成り立ちません。そのため、あらゆる書物や過去の展覧会記録、全国に張り巡らせた情報ネットワークも手掛かりに、企画展前の学芸員は、文化財の所在地・所有者を調べ、現地調査の準備に取りかかります。



▲調査で訪れた熊谷市の「奥原晴湖終焉之地」ここに画室がありました

所有者にすれば大切な宝物である作品。調査では、少しでも先方の不安を取り除くよう細心の注意を払います。そのため、学芸員は、作品に対する専門知識だけでなく文化財の保存・公開のための知識・技術を身に付けておく必要があります。そう

したことを前提に進められた調査の内容は、作者の同定、描かれた内容や制作年代の比定にはじまり、全体



▲改修移築された画室「繡水草堂」

だけではなく落款などの部分撮影、作品の大きさ、材質、付属品の有無の確認など、多岐にわたります。

また、作品の保存状態を見極めることも重要です。テーマにぴったり適した優品でも、陳列が損傷を助長する可能性があるときは、原品の展示をあきらめる勇気も必要となります。

現地調査は、特ダネ級の情報をもとに訪ねてみたらレプリカだった、ということもあれば、予想外の成果を得られることもあります。実際に現物を調査してみなければ分からないものなのです。

【問】古河歴史博物館 ☎22-5211

## 図書館おすすめの図書

### ◇一般書

・WILL

本多 孝好 著



人の想いは死んでなお、愛する人によびかける……。18歳の時に両親を亡くし、実業の葬儀屋を継いだ森野。関わった「死者」と、遺された人々が奏でる不思議な愛の物語。

出版社…集英社 分類…Fホ

### ◇児童書

・雪だるまの雪子ちゃん

江國 香織 著



あいらしく、りりしい野生の雪だるまの女の子・雪子ちゃん。小さなことにも目を輝かせる雪子ちゃんの毎日には、生きることのよろこびがいっぱい！ 山本容子のオールカラー銅版画を添えた長編童話。

出版社…偕成社 分類…913ユ  
(古河図書館)

# 健康情報局

## 元気な赤ちゃんを産むのに大切なのは

### 「おともだち」！！

#### 「健康な赤ちゃんが産めるか心配です……」

現在妊娠中、あるいはお子さんを産んだ経験のある人、1度はこのような心配をしたことはないですか？では、そんな不安を解消するにはどうすればいいのでしょうか？そんな妊婦さん・ご家族のために市では各種教室を行っています。今回はそのひとつ「両親学級」について紹介します。

両親学級の中でも人気のひとつが、赤ちゃんのお風呂の入れ方を練習する「沐浴実習」です。人形が相手ですが、衣服の脱ぎ着、お湯への入れ方、洗い方など、パパ・ママたちの目は真剣そのもの。疑問・質問も飛び交います。両親学級では、赤ちゃんがいる生活をイメージすること、ご家族で出産・育児について考え、話し合うきっかけづくりのお手伝いをしています。

#### 両親学級に参加した人の感想

- ◆妊婦体験やお風呂の入れ方など慣れないことで大変でしたが、もうすぐ親になる実感がこの両親学級を通じて出てきました。
- ◆二人で一緒に出産や育児について考えることができたし、これからもいろいろ話していきたいと思いました。
- ◆お風呂の入れ方はとても分

かりやすく、実際にできてよかったです。体験することで気付くことも多かったです。

このように妊娠中に教室に参加し、情報を集め、勉強するのは大切ですが、自分の時間を楽しむのはそれ以上に大切です(妊娠期は、ママ自身を大切にできる貴重な時間でもあります)。出産すると生活の中心が赤ちゃんになってしまいますので、妊娠期は体調が許す限り、好きなことをしてマタニティーライフを満喫することをお勧めします。

そして何より、元気な赤ちゃんを産むのに大切なのが「おともだち」です。ママ友は妊娠中だけではなく、出産後も育児の情報を交換したり、悩みを打ち明けたりと心強い味方です。妊娠中・産後はママの気分の浮き沈みもあり、協力してくれる、話を聞いてくれる人の存在がとても大切です。知識を増やすだけではなく、ママ友の輪を広げるためにも、両親学級に参加してみてもはいかがでしょうか♪



## 表紙写真

明けましておめでとうございます。

早いもので古河市も合併して4年4カ月が経ち、「広報古河」もNo.52の発行となりました。これからも行政情報や市内のさまざまな情報を市民の皆さんへ分かりやすくお伝えするために努力していきますので、よろしくお祈りします。

今年も市民の皆さんにとって、健康で喜びと幸せに満ちた一年となりますことを心からお祈りします。

(編集部一同)

表紙の写真は、市の「まちづくりにぎわい事業」として初めて企画して、発光ダイオード(LED)約32万個を使用したイルミネーションです。

## 人口と世帯

(12月1日現在 住民基本台帳から)

総人口	145,260人(-34)
男	72,907人
女	72,353人
世帯数	53,983世帯(+9)

( )内は前月比

ネギトロだんご具だくさん汁 <高脂血症予防>



エネルギー=292kcal  
たんぱく質=17.4g  
脂肪=19.9g  
塩分=1.6g

材料(4人分) ネギトロ用マグロ140g、ニンジン30g、ゴボウ30g、エノキダケ50g、チンゲン菜1株、ショウガ汁小さじ1、ネギ(みじん切り)小さじ2、だし500cc、みそ大さじ1強、七味唐辛子少々

作り方 ①ニンジンは細切りにし、ゴボウは3cm長さの細切りにする。エノキダケ、チンゲン菜は3cm長さに切る。②マグロにショウガ汁、ネギを加えて混ぜ合わせる。③鍋にだし、ニンジン、ゴボウを入れて中火にかけ、柔らかくなったら②をスプーンでだんご状にして加える。火が通ったら、エノキダケ、チンゲン菜を加えてしんなりしたらみそを溶き入れる。④器に盛り、七味唐辛子をふる。

(食生活改善推進協議会)

アイドル登場

「我が家の元気の源」

梅野愛菜ちゃん・唯菜ちゃん  
(3歳2カ月・1歳3カ月 牧野地)



2人の娘は、我が家の宝物です。妹の唯菜は、愛菜お姉ちゃんが大好き。毎日お姉ちゃんのまねっこばかりしています。仲良く遊んだり、ケンカをしたりしながら日々成長していく2人の姿にパパとママは元気をもらっていますよ。『ありがとう』と『ごめんなさい』が素直に言える優しい子に育ってくださいネ

(父：鉄平さん・母：妙子さん)

古河風土記

増幅する願いと流行り神  
大綱の三日月様へ行って、大げさにも、日本の未来について考えてみた

日本が沈没するというあの映画で、我が国の人口が約1億2千万人と聞いて驚いた。わたくしが生まれた当時1億に満たなかった人口が、うかうかと過剰しているうちにおよそ3千万人も増えていたのだ。しかしながら、その人口も明治以来、平成17年にはじめて減少の傾向を見せたという。小学校の空き教室も目立ち、あるいは小学生向け雑誌の休刊もあいつぎ、少子化社会も深刻なものとならざるをえなくなった。新年早々なんの話をするのだろうと思われる人もいるでしょう。

昨年、そんな危機感を感じてのことではないのだが、かつて流行り神として知られた大綱の三日月神社(三日月様)に、その縁日にあたる1月3日、お参りに行ってみました。三日月神社は、大綱のTさんの庭にまつられているもので、イボ取りの信仰を広くあつめていたものです。地元古河のみならず、結城市・八千代町・下妻市・境町・坂東市までもその名は知られており、とりわけて戦前から昭和



▲三日月様の縁日 (平成21年1月3日)

30年前後までは、たいへんにぎやかで、臨時バスが古河や境町からも出たほどだといえます。1月3日のほかに3月3日も縁日にあたり、沿道や参道には、たくさん露商が出てサーカスや見世物小屋が来ることもあったとも。Tさんによれば、かつては住まいとなっている主屋の隣に神楽殿のような舞台があり、そこでは、演芸会なども開かれていたのだという。

平成を迎えて再び三日月様は見直され、同18年にこの神社の概要を記した案内板が奉賛会の皆さんによって建てられました。そこには、御利益としてイボから転じて、イボ痔、顔のシミに効果があると記しているが、近年、ここにお参りに来て成果があったということから「子宝」という文字がその案内板に書き加えられている。その行間からはみ出る「子宝」の文字を見たわたくしは、信じるころを失わない日本の未来は、まだまだ大丈夫！なんてことを考えたのでした。

古河歴史博物館学芸員 立石尚之

平成22年1月1日発行 ●発行所/〒306-0091 茨城県古河市下大野2248 古河市役所 ☎280-0231-11 ●編集/広報広聴課 ●ホームページ/htbp://www.city.furukawa.lg.jp/